

共同印刷株式會社各働爭議之關する件 (第十一卷)

一 概三側ノ動靜

(1) 組合幹部ノ行動 爭議國幹部高田幸松、石倉武次、
岩友雄一、村松長次、徳永直等ハ前社長大橋新
太郎ニ對シ調停方ヲ依頼シ又復調停員ノ手ヲ結テ
諸君俱樂部社長タイヤニトシ社長東京陸主筆會社
卜田係課ヤ重注有テ動力ニ交涉ヲ開始セシトスル
ニ會社ハ一切ノ調停ヲ拒絶シタルヲ以テ幹部等ハ遂
後策ニ因窮シ居ル狀況ナリ

(2) 集合所ノ状況

各集合所ニ召集スル爭議國氣ハ漸次減少シ昨九月
ハ總計約九五〇名ニシテ應援國條束案合同南卷一

(3)

政治研究會上森樓一郡其他爭議國幹部等ハ本爭議
ニ付テ會社ト利害關係深キ人々ヲ調停ニ立テ居ル
ヲ以テ最早ヤ數日ヲラズシテ吾々ノ有利ニ解決ス
ル事歎キテ以テ益々團結ヲ強メラレタシト激勵
スル廠下ルニ氣勢揚ラズ午後五時無事退散セリ
一 概三ノ状況
一 概三ハ組合幹部ノ指導ニ依リ會社側ノ就業通
告ニ依テ應セズ爭議ヲ継続シ居ルニ會社側ノ態度強
硬ナルト就業者日ニ増加ノ状況ヲ見就業ヲ希望シ
居ル者多數アルニ家族訪問隊警備隊員等ヨリノ督
勵ニヨリ止ムナリ結束ヲ總テ居ル状態ニテ爭議國
員ノ名ヲ以テ爭議國幹部ハ最ニ會社ヨリ價格表部